ブロック別の動向

前月と比べたDI値の動き　↗ 改善　→ ほぼ横ばい　↘ 悪化

中国

中国は、改善。サービス業では、インバウンドを含めた観光需要の底固さを背景に、飲食店や宿泊業を中心に売上・採算が改善した。旅館からは、宿泊単価を上げるため、ペット同伴専用プランの提供や人気アニメのコラボ部屋の設置など、付加価値の高いサービスの提供に努めている、との声が聞かれた。小売業では、客単価の上昇などを背景に、百貨店や総合スーパーを中心に採算が改善した。

四国

四国は、改善。建設業では、防災対策に伴うインフラ整備や工場の設備投資需要に支えられ、設備工事業を中心に売上・採算が改善した。小売業では、秋の行楽に伴う人出の増加や秋物衣料の需要増加などを背景に、商店街を中心に売上・採算が改善した。スーパーからは、値下げにより生活必需品を中心に売上高が増加傾向にあるほか、来店客数にも回復の兆しが見られる、という声が聞かれた。

九州

九州は、改善。サービス業では、「九州ふっこう応援割」の開始に伴う観光客の増加などを背景に、宿泊業を中心に売上・採算が改善した。熊本県天草市の旅館からは、自治体による市内宿泊者向けの「天草元気旅チャージ券」の発行など地域の需要喚起策により、今後の集客増加が期待される、との声が聞かれた。卸売業では、飲食店や観光施設向けの需要回復などを背景に、飲食料品卸売業を中心に売上・採算が改善した。

	2025年	2026年						先行き見通し
	10月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11～1月
全　国	▲ 18.9	▲ 24.3	▲ 22.2	▲ 21.2	▲ 20.2	▲ 20.7	▲ 20.0	▲ 17.7
北海道	▲ 11.0	▲ 17.4	▲ 18.9	▲ 11.5	▲ 19.5	▲ 13.8	▲ 20.1	▲ 26.5
東　北	▲ 34.9	▲ 41.0	▲ 30.4	▲ 29.4	▲ 27.8	▲ 28.5	▲ 33.0	▲ 26.8
北陸信越	▲ 28.0	▲ 27.5	▲ 25.4	▲ 25.6	▲ 23.0	▲ 21.0	▲ 21.4	▲ 20.2
関　東	▲ 13.5	▲ 17.7	▲ 22.0	▲ 19.5	▲ 15.8	▲ 16.5	▲ 16.2	▲ 11.5
東　海	▲ 16.9	▲ 24.1	▲ 19.3	▲ 15.9	▲ 18.2	▲ 17.8	▲ 14.9	▲ 13.7
関　西	▲ 13.8	▲ 16.9	▲ 20.4	▲ 23.7	▲ 16.2	▲ 22.1	▲ 23.2	▲ 18.9
中　国	▲ 20.6	▲ 22.9	▲ 21.3	▲ 22.0	▲ 20.0	▲ 22.5	▲ 15.9	▲ 15.1
四　国	▲ 24.2	▲ 33.1	▲ 22.0	▲ 26.4	▲ 24.0	▲ 25.4	▲ 24.4	▲ 21.8
九　州	▲ 20.1	▲ 29.2	▲ 21.1	▲ 24.7	▲ 25.9	▲ 26.4	▲ 17.2	▲ 13.8

※　…1.0ポイント以上改善　…1.0ポイント以上悪化

